



広島経済大学 キャリアアップ・プログラム通信(第 242 号)

2019 年 8 月 8 日 配信



◆広島経済大学 社会人対象講座キャリアアップ・プログラム◆

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

◇広島経済大学 カルチャー講座◇

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

◇キャリアアップ・プログラム講師のルレーコラム◇

## 「ものづくり日本」

広島経済大学 経営学科 准教授

2 学期「原価計算論の基礎」講師

藤原 久嗣

「下町ロケット」というドラマがあったが、このドラマに登場する佃製作所の技術者のプライドと情熱に共感したのを覚えている。おそらく、日本では、このドラマの主人公である社長(佃航平)のような夢を持った多くの技術者がこの国を支えてきたのだろう。ドラマの中では、バルブの特許を巡り激しい論争が繰り返されていた。帝国重工の特許取得の要求に対し、経理部長(殿村直弘)は少なくとも 100 億円を要求するべきであると発言した。この値段は、単純にバルブを作成するために要した費用を積み上げ、利益を上乗せした金額を示したものではないと思われるが、何十年も時間をかけて取り組んできた想いはそれに匹敵するくらいの価値になっているのかもしれない。幾度となく発生するトラブルを乗り越え、もしかすると会社が倒産するかもしれないという危機を乗り越え、ようやく実現した製品の価値は誰にもはかることができない。

このドラマのように多くの難題を乗り越え製品化されたものは数知れないほどあるのだろう。その製品の 1 つ 1 つにドラマがあり、「ものづくり日本」の魂が宿っているのだと思う。しかし、近年のグローバル市場の中で企業が勝ち残っていくためには、一か八かの発明に賭けるだけのゆとりもないのが現状かもしれない。研究者も、自分自身が研究に費やしている時間もコストであることを認識し、会社の利益になる製品を開発しなくては企業の存続が危くなる時代になってきている。

近年においては、経営管理のための決算データやそのための原価計算などはシステム化され効率化が図られるようになってきた。しかし、それらのシステムがどのような計算方法で経営に関する情報を算出しているのかについては多くの社員は知らない。それだけシステムが複雑に絡み合い、いわゆるスパゲッティのようにデータのやりとりが様々なシステム間で行われるようになり、ブラックボックス化されるようになっているのが現状である。情報部門の業務は、新しい技術への対応と複雑な現場業務の板挟みとなり、その苦労は尽きず

益々複雑化していくばかりである。

私が会社に入社したときは、どの会社の社員も当たり前のように残業する日々であった。しかし、時代が変わった今では残業規制なども厳しくなり、早期退社によりライフスタイルの変革が図られるようになった。このような時代の中、日本は、Society5.0 を提唱し「超スマート社会」の実現に向けて取組みを行っており、システムや業務も今まで以上にスマートに行うことが求められるようになった。

このような制約下で「ものづくり」を極めることの難易度は高くなっているかもしれない。しかし、常に常識にとられない発想が必要であることは今も昔も変わっておらず、その心を受け継いでいく必要があるのではないかと思う。

会計の仕組みを通じて経営管理がどのように行われるべきかを、受講生の皆さんと考えてみたいと思います。

>>次号は、2 学期「初級 法人税」の講師 一橋 信之先生が担当されます。

#### ◆今週の一冊◆

藤原先生おすすめの書籍です。



『会計心得』 金児昭著、日本経済新聞出版社

経理・財務一筋 38 年の著者が、「強いビジネスに必要な会計の心得」という視点ではじめて整理した一冊。技術系、事務系を問わない格好の会計の入門書です。

#### ◇2019 年度 2 学期 開講講座のご案内◇

##### ■「[マーケティングの基礎](#)」

講師：経営学部 経営学科 教授 細井謙一

どのような部署でもマーケティング・センスが求められています。初心者の方にもわかりやすい内容で、マーケティングを基礎から学びます。

★10 月 21 日(月)開始(毎週月曜日全 6 回)

##### ■「[原価計算論の基礎](#)」(新規科目)

講師：経営学部 経営学科 准教授 藤原久嗣

会計の基礎的理解の上、原価計算の基礎を開設します。コストの視点から経営管理のあり方を考えます。経営知識のない方やシステム開発に携わる方にもおすすめです。

★10月21日(月)開始(毎週月曜日全6回)

### ■「[BCP\(事業継続計画\)入門](#)」

講師:経営学部 経営学科 教授 岡田斎

BCPとは、事故や災害が発生した際「如何に事業を継続されるか、事業を早急に再開させるか」について対策を考えることです。自然災害の多い日本で、経営者には必要不可欠な知識です。この講座では、BCPの理解と策定に関する基礎知識を解説します。

★10月15日(火)開始(毎週火曜日全6回)

### ■「[初級 法人税](#)」

講師:経済学部 経済学科 教授 一橋信之

法人税を初歩から学び、社会人としての常識を養います。会計や税法の知識がない人でも楽しく学べる講座です。

★10月15日(火)開始(毎週火曜日全6回)

### ■「[実践的広告戦略立案の基礎](#)」

講師:メディアビジネス学部 メディアビジネス学科 教授 北野尚人

広告戦略を立案・構築するために必要な知識や視点など、最近のメディア環境と情報環境の変化を踏まえて考えます。具体的な広告戦略の構築も体験していただきます。

★10月16日(水)開始(毎週水曜日全6回)

### ■「[女性のための投資\(基礎編\)](#)」

講師:経営学部 経営学科 教授 糠谷英輝

入門編での知識を深め、為替相場や株価変動をどう見るか、投資信託をどう選ぶかなど、投資にあたっての実践的な知識を学びます。基礎編からの受講もできます。

★10月17日(木)開始(毎週木曜日全6回)

### ■「[ケーススタディから鍛える経営判断力](#)」(新規科目)

講師:経営学部 経営学科 教授 松川佳洋

企業は、常にチャンスとリスクに直面しています。その時々において企業はどのような経営判断をしてきたのでしょうか？それをケース(事例)から学んでいきたいと思います。

★10月17日(木)開始(毎週木曜日全6回)

### ■「[デジタルマーケティング入門](#)」(新規科目)

講師:メディアビジネス学部 ビジネス情報学科 助教 関隆教

デジタル社会におけるマーケティング・マネジメントに関する初歩的な知識やその背景にある理論を学びます。

★10月18日(金)開始(毎週金曜日全6回)

■「[コーポレート・ファイナンス応用](#)」

講師:経済学部 経済学科 教授 重本洋一

企業の資金調達や投資活動について戦略的な意思決定を行っていくにはどうしたら良いのかについてコーポレート・ファイナンス理論を踏まえつつ実例を用いて易しく解説していきます。

★10月18日(金)開始(毎週金曜日全6回)

カルチャー講座

■「[日本文学と漢詩文～日本文化に潜む漢詩文の痕跡を文学から探る～](#)」

講師:教養教育部 教授 岡本恵子

日本文化に大きな影響を与えてきた漢詩文を取り上げ、それが具体的に影響を与えた日本文学を見ていきます。

★10月16日(水)開始(毎週水曜日全6回)

◎事務局から◎

2019年度、キャリアアップ・プログラム、カルチャー講座 随時受講申し込み受付中です！

詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

《カルチャー講座》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp)

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元:広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)